

標 題 金城町ぶどう生産者協議会産地振興ビジョンを策定！！

(ダイジェスト)

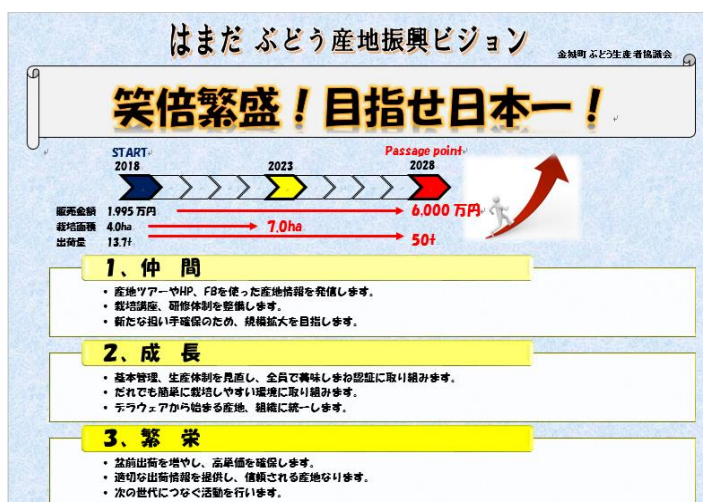
平成31年4月2日(火)に金城町ぶどう生産者協議会定期総会を開催。議案として「産地振興ビジョン」が提示され、若手生産者から「産地が一丸となって日本一の産地を目指そう！！」との決意表明がありました。目標達成に向けて生産者と関係機関が一丸となって計画的に取り組むを行っていきます。

金城町ぶどう生産者協議会は、平成14年に発足した若い組織です。平成30年産は前年より共販出荷量、販売金額ともに減少するとともに、生産者の年齢層が二極化し、高齢の生産者の面積維持が今後の課題となっています。そこで、平成30年12月に関係機関と生産者で生産者意向調査を行い、生産者台帳の整備を皮切りに、協議会内で今後の産地を担う若手生産者を中心に計6回にわたり、産地の振興方針や活動内容について協議を重ね、当地区の産地振興に向けたビジョン策定を進めてきました。

平成31年4月2日に開催された金城町ぶどう生産者協議会定期総会において、検討会のメンバーである新規就農者より産地振興ビジョンについて説明があり、若手生産者から「産地が一丸となって日本一の産地を目指そう！！」との決意表明がありました。

産地振興ビジョンは、「笑倍繁盛！目指せ日本一！」を掲げ、新しい仲間を作り、組織としても新しい技術を導入しながら成長し、目標に向かって切磋琢磨しながら、組織、個人の繁栄を目指す内容となっています。

当普及部としても、産地再興ビジョンの目標達成に向けて関係機関と連携して計画的に取り組むとともに、生産者の単収向上に向けて栽培支援を行っていくこととしています。



【産地振興ビジョン】

【産地振興ビジョンの説明をする若手生産者】